



# 学校だより

## 10月

令和4年9月30日

横浜市立芹が谷南小学校

学校Webページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/serigayaminami/>

## 本に親しむ

校長 大島 恵子

厳しかった夏の暑さもようやく一段落し、秋の訪れを本格的に感じられるようになってきました。フラワーロードの皆様の協力を得ながら、本校正門前の花壇も向日葵の花から秋の花々にシフトチェンジをしています。夏野菜の収穫も終わり、子どもたちは新たに大根やカブなどの種をまき、収穫を楽しみに水やりに精を出しています。明日からは10月、いよいよ秋本番です。

秋といえば、読書の秋。今回は読書についてふれさせていただきます。本校では、休み時間に図書室の椅子がほぼ埋まるときがあるほど、大勢の子が読書を楽しんでいます。学校司書がおすすめの本を掲示したり、新しい本を紹介するコーナーを作ったりするなど図書室を整えているので、子どもたちも本を選びやすいでしょう。お気に入りの本を夢中で読んでいる姿を見ると、読書っていいなと思います。また、学校だより、学校Webページ等でお知らせしていますとおり、本校では読み聞かせボランティアの皆様が定期的に子どもたちに読み聞かせをしてくださっています。低学年の子どもたちはもちろんのこと、高学年の子どもたちも本の世界に引き込まれ、夢中で聞き入っています。読み聞かせが始まると、楽しい場面ではみんなで大笑いをしたり、しみりする場面では教室中がしんと静まりかえったり、クラスのみなどと感情を共有できることも読み聞かせの大きな魅力だと思います。読み聞かせがある日は、子どもたちが（担任の先生たちも）夢中で聞き入っている姿を見るのが楽しみで、またボランティアの皆様が子どもたちのためにどのような本を選んでくださったのか興味もあり、できるだけ教室を回らせていただいています。教室を回っているうちに私自身もボランティアの皆様の情感あふれる読み聞かせに引き込まれ、聞き入ってしまうことが多々あります。大人にとっても、本の世界に引き込まれるのは楽しいことですね。

先日令和4年度の全国学力・学習状況調査報告書が文部科学省より出されました。子どもたちの読書環境と教科の平均正答率の結果から次のように分析がされています。

- 家にある本（雑誌・新聞・教科書は除く）の冊数が多い児童ほど、教科の平均正答率が高い傾向が見られる
- 読書が好きな児童ほど、教科の平均正答率が高い傾向が見られる

読書をすることで得られるものは、知識だけでなく想像力、表現力、新しい世界への興味 etc. 様々ですね。ぜひ、子どもたちに読書の秋を存分に楽しんでほしいと思います。



### 〈今月のおすすめの本

**図書委員会児童が作ったポップが添えられています〉**